

T6K ソフトウエアアップデート方法

T6K は Futaba WEB サイト http://www.futaba.co.jp/ からデータを ダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

※記載されているパソコン・T6Kの各表示画面は一例です。画面が変更されたり異なる場合がありますのでご了承ください。

必要なもの



事前の準備

(CIU-2をご使用の場合はCIU-2のドライバタブドをイジストールします。) USB ポート CIU-3 または CIU-2

CIU-3 は初めてパソコンへ接続すると自動でドライバソフトがインストールされます。 **CIU-2** は Futaba WEB サイトからドライバソフトをインストールします。 それぞれ CIU-3/CIU-2 のマニュアルに従ってドライバソフトをインストールしてください。

パソコンへ CIU-3 のドライバソフトをインストールします。
(CIU-2 をご使用の場合は CIU-2 のドライバソフトをインストールします。)

アップデート手順

- 注意:アップデート中にバッテリーの残量が無くなると、アップ デートに失敗します。バッテリー残量が50%以下の時は、 充電してからアップデートしてください。
- 注意:アップデート後も本体内のモデルデータはそのまま使用で きます。
- 1. アップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。

http://www.rc.futaba.co.jp/dl/index.html



 ダウンロードしたアップデートファイル(zip 圧縮形式) を展開(解凍)します。



展開(解凍)されたアップデートファイルをパソコンへ表示させておきます。



図のようにと 6K パソコンを CIU-3 または CIU-2 を介して接続します。



T6K

5. CIU-3 の場合 は END ボタンと⊕ボタンを押しながら、 送信機の電源を ON します。



5. CIU-2 の場合 は END ボタンを押しながら、送信機の 電源を ON します。









※アップデート中の異常について

アップデート中にケーブルが抜けたり、接触不良が起きた場合、アップデートが途中で停止します。

その場合は、再度アップデートを最初からやり直してください。

通常の操作でアップデート画面が表示されない場合は、以下の操作でアップ

デート画面を表示させて実行してください。

◆電源ONのままT6Kのバッテリーを外し、ENDキーを押しながらバッテリー を接続します。

なおアップデートできない場合は、Futaba カスタマーサービスまでご相談 ください。

T6K ソフトウェアアップデート変更内容

(**V3.05**)

このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。

●スロットルカットが有効の場合に、ジャイロ機能が動作しない不具合を改修しました。

T6K ソフトウェアアップデート変更内容 (V3.04)

このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。

● P.MIX 画面の表示不具合を改修しました。



T6K ソフトウエアアップデート変更内容 (V2.0)

このソフトウエアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。 ※ 6K V2.0 のモデルデータを従来の 6K にデータトランスすることは可能ですが、V2.0 の追加機能はコピーされません。

バージョン2追加機能

7,8 チャンネルを追加

T6K は従来6チャンネルでしたが7.8 チャンネルを増設しました。 ※受信機 R3006SB は 7,8 チャンネルポートがありませんので、7,8 チャンネルにつきましては S.BUS/S.BUS2 を使用する必要があります。



各調整メニューに 7-8 チャンネルが追加されています。

◆スイッチ D

VR



バージョン表示を追加

[ソウシンキセッテイ]画面で現在の送信機のバージョンを表示するよう になりました。



MENU LANG Lttps* (JPN)

タイマーにバイブ機能を追加

設定タイムになるとアラームと同時にバイブでお知らせすることができ ます。



マルチコプタータイプにフライトモード機能を増設

最大5個までフライトモードが設定できるできる PRIORITY タイプと最大9個まで設定可能な MATRIX タイプがあります。



電流センサー・電圧センサー対応

オプションのテレメトリーセンサー、SBS-01C (電流センサー)、SBS-01V (電圧センサー)に対応しました。



T6K ソフトウエアアップデート変更内容 2 (V2.0)

このソフトウエアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。 ※ 6K V2.0 のモデルデータを従来の 6K にデータトランスすることは可能ですが、V2.0 の追加機能はコピーされません。

バージョン2追加機能

タイマー機能に INT タイマーを追加

タイマーの MODE はアップ(UP)/ダウン(DOWN)/ダウンストップ(DN-STP) でしたが 新たにアップ INT(UP-TH-INT)ダウン INT(DN-TH-INT)が追加されました。

INT(インテグレート)タイマーはスロットルスティックの位置に応じてタイマーの進行を変化させる機能です。スロットル スティックがハイ側のときは通常通りタイマーが進行し、スロー側でタイマーの進行が停止、中速(ニュートラル)でタイマー の進行が遅く(50%)なります。一般的にスロー側なるにしたがってバッテリー消費量は少なくなるのでバッテリー消費量 に応じたタイマーセットができます。設定時間の残り10%でアラームが起動しますので、自分の機体のバッテリー消費量に あわせて設定するとバッテリーがなくなる前に飛行終了することができます。

●アラーム相違点

通常のタイマーと INT タイマーではアラーム (バイブ)の動作が異なります。通常のタイマーではラスト 20 秒から 10 秒まで 2 秒毎、10 秒から 0 秒までは 1 秒毎にアラームが鳴り、最後にバイブが動作します。しかし INT タイマーの方は、時間の経過ではなく INT タイムをベースにアラー ムやバイブが動作します。ラスト 10%と 0%の所でアラームとバイブがそれぞれ 1 回動作します。

- ●バッテリー・燃料の消費量は条件により異なりますので、INT タイマーは目安としてお使いください。
- INT 表示タイムは実際の経過時間とは異なります。



